GAANKAAKU 館刊楽楽 5号

沼田高校
図書館だより
2020年11月

The Last Book
— 私の最後の一冊 —

『もし一冊しか残せないとしたら、あなたはどんな本を選びますか？』

というテーマで、先生方に本を選んでもらいました――

A『遙かなノートル・ダム』
森有正（筑摩書房）

高校３年のときに、どんな本を読んでいたか、本棚を整理しました。そこで見つけた、特に影響を受けたと感じた２冊の内の１冊です。内容は哲学なのですが、日常の思考とやさしくつながることにあふれます。根本は「経験」と「体験」の違いです。この二つはどう違うと思いますか？

B『句集　未完成』
住宅顕信（春陽堂）

25歳で世を去った青年の句集。病と向き合いながら生きることの意味を問い続けた句は読むたびに心打たれる。たとえば、「机に一本の牛乳が置かれ今日の朝日さす」という句。

C『葉っぱのフレディ』
レオ・バスカーリア（童話屋）

人生は感謝と希望に満ちている・・・。フレディの親友ダニエルの死生観に、勇気をもらえる一冊。巧みな挿絵と写真の魅力があふれる絵本です。

D『坊っちゃん』
夏目漱石（新潮社）

幼い頃、父に初めてもらった本なので思い出の一冊、ということで選びました。

どの本がどの先生なのかを推理して、()内にＡ～Ｄのどれかを書き、図書館へＧＯ！
※用紙は図書委員、もしくは図書館司書にお見せください――

青木先生（　）　加瀬田先生（　）　國定先生（　）　田村勝浩先生（　）

正解（一つでもＯＫ）すれば、古**雑誌**を**プレゼント！**

※全問正解者には、さらに特別プレゼント!!!